

人員不足を事業の活用で カバーブランド構築に向けて 販路開拓を支援

若狭すっぽん養殖場

代表者名 藤川 貴浩
所在地 若狭町
業種 内水面養殖業
事業内容 すっぽん養殖及びすっぽん加工食品の製造・卸売・小売

事業を活用した経緯等

同社は、若狭町内において、すっぽんの養殖およびすっぽんからとれる出汁やコラーゲンを活かした蕎麦、ジュレを製造・販売している。創業は平成20年で社歴は約7年と短いものの、地元の新たな特産品づくりを目指して販路開拓に取り組んでいる。

スタッフは代表の藤川氏だけであり、すっぽんの養殖から、加工、出荷、販売までをほぼ一人で行っている。このため、時間的制約などから小売店との商談など営業活動に取り組めないことが課題であった。

ふくいフード販路開拓支援事業では、県外の大手食品会社のバイヤー等と直接商談ができる機会が得られることから、同事業の利用を申し込んだ。

活用内容

まず、同事業の一環として運営されている食品マッチングWebサイト「バイヤーのための福食市」に自社商品を登録し全国への情報発信を行った。

さらに、当センターが大手食品専門商社と連携して開催した商談会や展示会に平成26年度は3回参加し、県外の食品バイヤーと商談を行った。

また、平成27年3月の北陸新幹線金沢開業に先立ち、北陸三県の支援センターが合同開催した金沢市内での商談会にも参加し、通信販売業者等多くの首都圏のバイヤーと商談を行った。



商品（すっぽん鍋セット）



展示商談会での営業活動

◆利用された企業からの声



代表取締役 藤川 貴浩 氏

スタッフが一人なので、なかなか営業に時間を割くことができません。商談会は、面談することが難しい県外大手商社のバイヤー等と効果的・効率的に商談できるので、とても助かっています。実際に商談が成立し商品を出荷している例もあります。

当社の若狭すっぽんが、特産品として高いブランド力を得られるよう今後も販路開拓に努めたいと思います。